下水道経営計画

1. 下水道経営計画2024 (R3~R6) の状況

			過年度	下水道経営計画2024				令和6年度末	
施策	策 指標名 単位	実績 単位 (H29~ R2) (A)	令和5年度末 累計 (B)	令和6年度 事業量 (C)	令和6年度末 累計 (B)+(C)	令和6年度末 目標	累計 (H29~) (A)+(B)+ (C)	令和8年度末 目標※	
改築更新 (アセット	管渠	km	101	66	22	88	140	189	314
マネジメント)	ポンプ場	箇所	43	4	2	6	13	49	63
浸水対策	雨水整備 D o プラン2026	地区	ω	0	5	14	19	17	33
次小刈水	雨水整備 レインボープラン天神		第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 実施	第2期事業 完了
地震対策	管渠	km	121	24	10	34	26	155	121
企業債	企業債残高 (年度末残高)	億円	3,423	3,127	△ 71	3,056	3,223	3,056	3,201

^{※「}福岡市下水道ビジョン2026」(H29策定)等の目標値

改築更新(下水道施設のアセットマネジメント)

1. 目的

下水道機能を適切に確保するため、老朽化が進行する下水道施設の改築更新を計画的に進める。

2. 事業概要

基本方針	適切な維持管理による長寿命化を図るとともに、ライフサイクルコストの最 小化を図りながら、施設の計画的な改築更新を進めます。 特に、施設の整備時期が早く、老朽化の進んだ都心部については「都心部下 水道主要施設再構築プラン」に取り組みます。
事業費	約650億円(下水道経営計画2024 令和3年度~6年度)

3. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率 (単位:百万円)

<u> </u>			(十世・日/515/		
		令和6年度 (A)	令和5年度末(累計) (B)	令和6年度末(累計) (A)+(B)	
事	業費	14,078	42,431	56,509	
	管渠	8,682	22,915	31,597	
	ポンプ場	2,016	4,172	6,188	
	水処理センター	3,380	15,344	18,724	
進	捗率(%)	_	65.3%	86.9%	

項目	主 な 施 設 ま た は 箇 所
管 渠 22km:多の津、山王、薬院、柳瀬、別府、室見、豊浜	
ポンプ場	アイランドシティ(電気)、坂本町(機械)、鳥飼(電気)、今宿(機械)
水処理センター	和白(電気)、東部(機械)、中部(電気)、西部(機械)

[※]都心部下水道主要施設再構築プランは基本検討を実施

浸水対策(雨水整備Doプラン2026)

1. 目的

平成11年6月29日の豪雨で、浸水被害が重大であった地区について、重点的に雨水対策に取り組んできた。令和元年度からは、重点地区(※)を拡大し策定した「雨水整備Doプラン2026」に基づき、引き続き雨水対策を進める。

※重点地区の定義: 平成元年度から30年度までの期間に、1回の降雨で5棟以上の浸水 被害が発生した地区

2. 事業概要

事業期間	令和元年度~令和8年度
対象地区	33地区
整備水準	59.1mm/hr(10年確率)
事業費	約133億円

3. 進捗状況

年 度	進 捗 状 況
令和5年度末 累計	完了: 12地区(唐原、東月隈、千代、港、横手、三宅、花畑、友丘、 干隈、賀茂、小戸、田尻)
令和6年度 事業量	完了: 5地区(井相田、中洲、市崎、姪浜、福重)
令和6年度末 累計	完了: 17地区

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

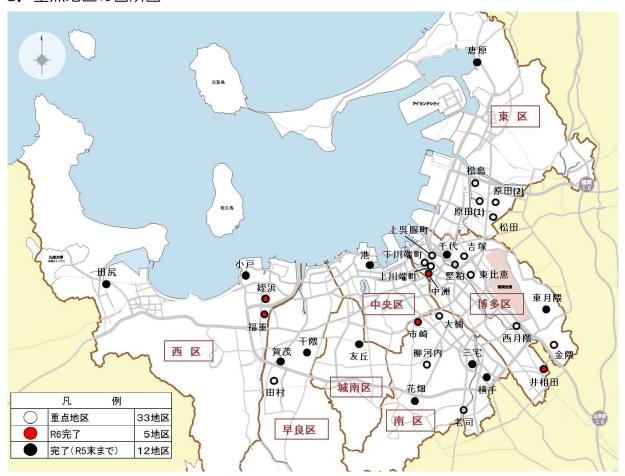
事業費及び進捗率

年度	令和6年度 (A)	令和5年度末(累計) (B)	令和6年度末(累計) (A) + (B)
事業費	1,190	6,334	7,524
進捗率(%)	_	47.6%	56.5%

(単位:百万円)

項目	主 な 施 設
管渠	金隈地区雨水管(博多区:金隈地区) 西田隈第3雨水幹線(早良区:田村地区)

5. 重点地区の箇所図



(参考) 雨水整備Doプラン2026 重点地区の進捗状況

	14373 1 I I I		7720	完了地区(下水道経営計画2024)			令和6年度		
行政区	重点 地区数	着手 地区数	R2年度末 (実績)	R5年度末 (A)	R6年度 (B)	進捗率 (A+B) / (C) (%)	R6年度末 (計画) (C)	R7年度以降 (予定)	完了地区
東区	5地区	5	1			0.0	4	4	
博多区	12地区	12		2	2	66.7	6	8	工事(井相田、中洲)
中央区	1地区	1		1		100.0	1		
南区	7地区	7	1	2	1	75.0	4	8	工事(市崎)
城南区	1地区	1		1		100.0	1		
早良区	3地区	3	1	1		100.0	1	1	
西区	4地区	4		2	2	200.0	2	0	工事(姪浜、福重)
計	33地区	33	3	9	5	73.7	19	16	

【参考】雨水整備Doプラン(旧重点59地区)

1. 目的

平成11年6月29日の豪雨により、浸水被害が発生した地区で、被害が重大でかつ過去にも複数回浸水した地区(※重点地区)において、早期に対策を行い、浸水被害の軽減を図る。

また、雨水整備Doプランは、平成30年度をもって事業完了している。

※重点地区の定 平成3年度以降複数回浸水し、かつ平成11年6月29日の豪雨により概ね10戸以上浸水した地区

2. 重点地区の整備水準

H12年度~

重点59地区

雨水整備Doプラン

整備水準:59.1mm/hr(10年確率)

H16年度~(博多) H21年度~(天神)

重点4地区

雨水整備レインボープラン(博多・天神) 整備水準: 79.5mm/hr (H11年実績降雨)

重点55地区

雨水整備Doプラン

整備水準:59.1mm/hr(10年確率)

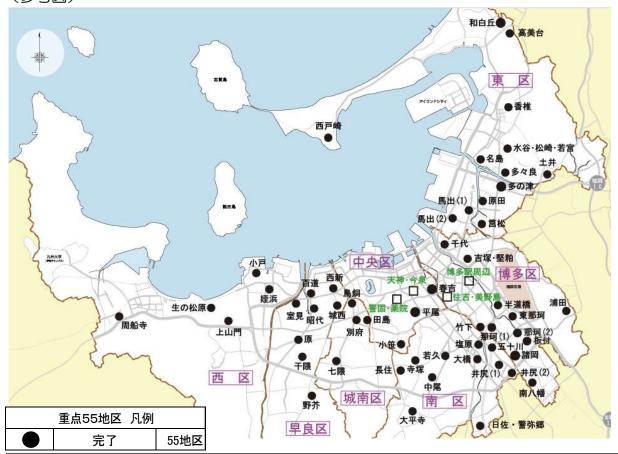
3. 事業概要

対象地区	55地区			
整備水準	52.2mm/hr (5年確率) → 59.1mm/hr (10年確率)			
事業年度	平成12年度~平成30年度			
全体事業費	約1,256億円			

4. 重点55地区の内訳

行政区	重点 地区数 (A)	重点55地区の内訳
東区	13地区	西戸崎, 和白丘, 高美台, 香椎, 水谷・松崎・若宮, 名島, 多々良, 土井, 多の津, 原田, 筥松, 馬出(1), 馬出(2)
博多区	11地区	千代,吉塚·堅粕,竹下,那珂(1),那珂(2),諸岡, 半道橋,東那珂,浦田,板付,南八幡
中央区	3地区	春吉,平尾,小笹
南区	11地区	塩原,大橋,五十川,井尻(1),井尻(2),日佐・警弥郷, 若久,中尾,寺塚,長住,太平寺
城南区	4地区	鳥飼,別府,田島,七隈
早良区	8地区	城西,西新,百道,昭代,室見,原,干隈,野芥
西区	5地区	姪の浜、小戸、上山門、生の松原、周船寺
計	55地区	

(参考図)



(参考) 雨水整備レインボープラン 重点4地区

□天神・今泉、警固・薬院 (2地区) : 雨水整備レインボープラン天神により10年確率対応完了

(第1期事業が平成30年度に完了、第2期事業を令和元年度より実施)

□博多駅周辺、住吉・美野島(2地区):雨水整備レインボープラン博多により完了

浸水対策(雨水整備レインボープラン天神)

1. 目的

都心部である天神周辺地区は、地下空間利用が高度に進み、都市機能が集積している ことから、浸水による影響が極めて大きいため、雨水整備水準を引き上げて、雨水対策 を強化した「雨水整備レインボープラン天神」により、浸水に対する安全度の向上を図 る。

2. 事業概要

段階的に整備を進めており、平成30年度までに第1期事業が完了し、令和元年度から、第2期事業を実施している。

事業期間	令和元年度~令和10年度	(第2期)
対象区域	約180ha	(第2期)〔全体計画:約260ha〕
整備水準	59.1mm/hr(10年確率)	(第2期) 〔全体計画:79.5mm/hr〕
事業費	約202億円	(第2期)

3. 進捗状況

年度	進 捗 状 況
令和2年度	中部9号幹線(新規着手)
令和4年度	中部6号幹線(新規着手)、中部8号幹線(新規着手)
令和5年度	中部12号幹線(新規着手)
令和6年度	中部9号幹線(完了)、中部15号幹線(新規着手)

4. 令和6年度 事業費及び事業内容

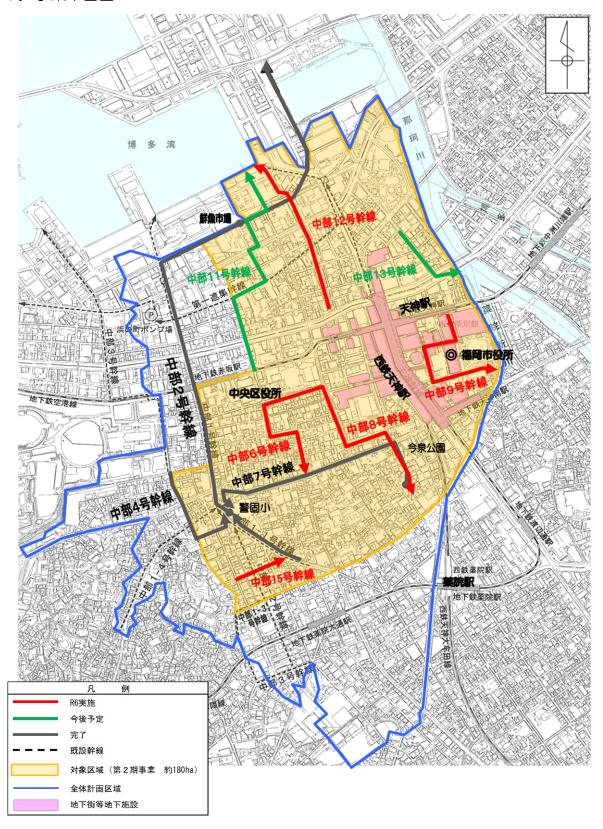
事業費及び進捗率

年度	年度 令和6年度 (A) 令和5年度末(累計) (B)		令和6年度末(累計) (A) + (B)	
事業費	2,458	10,403	12,861	
進捗率(%)	_	51.5%	63.7%	

(単位:百万円)

項目	主 な 施 設
管渠	中部6号幹線(継続)、中部8号幹線(継続)、 中部9号幹線(完了)、中部12号幹線(継続)、 中部15号幹線(新規着手)

5. 事業平面図



地震対策(下水道施設)

1. 目的

地震時における最低限の下水道機能等を確保するため、ポンプ場・水処理センターの 揚水施設や消毒施設、緊急輸送道路に埋設された管渠等の重要施設の耐震化を推進する。

2. 事業概要

対 象	・ポンプ場、水処理センター・重要な幹線管渠等(緊急輸送道路に埋設された管渠、防災拠点に接続する管渠など)
事業費	約122億円(下水道経営計画2024 令和3年度~6年度)

3. 令和6年度 事業費及び事業内容

事業費及び進捗率

事業費及び進捗率(単位:産				
年度 令和6年度 (A)		令和5年度末(累計) (B)	令和6年度末(累計) (A)+(B)	
事業費	2,477	7,964	10,441	
進捗率(%)	_	65.0%	85.3%	

項目	主 な 施 設
管渠	
水処理センター	西戸崎、和白

【参考】道路現況、河川整備状況、下水道普及状況、福岡都市高速道路概要

○道路現況

(令和7年3月31日現在)

区分		道	路	橋梁数
区之	J	路線数	道路延長(m)	恒条 数
玉	道	3	30,764	25
県	道	49	255,598	214
市	道	22,659	3,601,530	1,787
合計	ŀ	22,711	3,887,892	2,026

[※]単位未満は四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。

○河川整備状況

(令和7年3月31日現在)

			(10101 10750	
区分	箇所数	全体延長(m)	改修済延長(m)	改修率
二級河川 (都市基盤河川)	20	54,230	49,967	92.1%
準用河川	25	49,670	39,001	78.5%
普通河川	64	64,850	41,472	64.0%
合計	109	168,750	130,440	77.3%

[※]二級河川(都市基盤河川)とは、市域内二級河川(県管理)42河川のうち、 市で改修を行うために指定した河川である。

〇下水道普及状況

(令和7年3月31日現在)

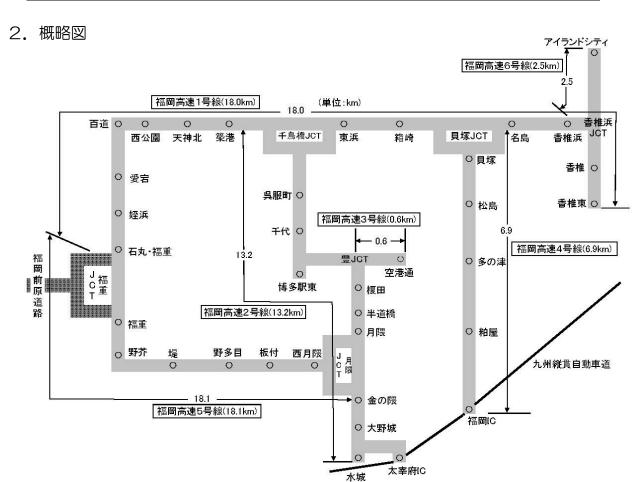
区分	令和5年度末	令和6年度末	比較増減
	(A)	(B)	(B) — (A)
処 理 人 口	人	人	人
	1,641,460	1,655,940	14,480
人口普及率	%	%	%
	99.7	99.7	O.O

※公共下水道は、99.7%で概成である。残る0.3%は、農業漁業集落排水事業等である。

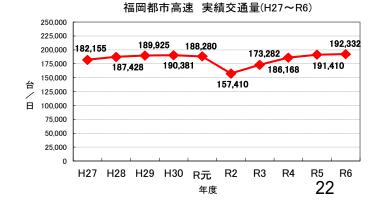
○福岡都市高速道路概要

1. 供用路線

路線名	区間	延長
高速1号線	東区香住ヶ丘二丁目~西区福重三丁目	18. Okm
高速2号線	博多区千代六丁目~太宰府市水城二丁目	13. 2km
高速3号線	博多区東光二丁目~博多区豊二丁目	0.6km
高速4号線	東区箱崎ふ頭三丁目~東区蒲田三丁目	6.9km
高速5号線	博多区西月隈四丁目~西区福重三丁目	18. 1 km
高速6号線	東区香椎浜一丁目~東区みなと香椎一丁目	2. 5km
	合 計	59. 3km



3. 交通量



年 度	平均通行台数 (台/日)	平均ETC 利用率(%)
平成27年度	182,155	84.2%
平成28年度	187,428	85.0%
平成29年度	189,925	85.9%
平成30年度	190,381	86.8%
令和 元 年度	188,280	87.8%
令和 2 年度	157,410	88.5%
令和 3 年度	173,282	88.9%
令和 4 年度	186,168	89.3%
令和 5 年度	191,410	89.8%
令和 6 年度	192,332	90.5%

(参考) 水処理センターにおける主な再生可能エネルギーの取組状況

種別	水処理センター	能力 等		令和6年度 実績	導入年度	
	和色	100 [kW]		102 [万kWh/年]	平成26年	
バイオガス 発電	和白	100 [kW]			令和 6 年	
	中部	1,999 [kW]	発電電力量	1,163 [万kWh/年]	平成28年	
	西部	西部 1,320 [kW]	1,320 [kW]	量	162 [万kWh/年]	平成28年
太陽光発電	新西部	10 [kW]		1[万kWh/年]	平成26年	
		1,000 [kW]		138 [万kWh/年]	平成28年	
下水汚泥 固形燃料化	西部	33,000 [t/年]	汚泥受入量 33,721 [t /年]		令和 2 年	
再工ネ電力調達	哈中部	3,700 [kW] (対象施設の契約電力)	再エネ電力調達量 7,390 [万kWh/年]		令和 4 年	
	西戸崎、和白、東部 西部、新西部 (ポンプ場等含む)	19,400 [kW] (対象施設の契約電力)			令和 6 年	

